磁津通信

磁津環境学校
編集・発行
萩森　繁樹
〒510-0863
磁津南町2839
野田之一さん気付

「身体が弱るとつけ込んでくる」

最近自宅療養をしているMさんはそうおっしゃいます。喘息は健康な身体にもきつい負担ですが、大きな病気をしたり、風邪一つでもそれにさらに輪をかけるように身体を痛めつけてきます。今は身体の横に付けた袋をとるのが目標です。患者会の話になると現の田中市長には慰霊祭に来てくれたことを感謝してみえます。

Hさんとは丁々発止で話ができますが、最近体調を壊し、5kg体重が減ったと言います。やはり弱ると持病の喘息が出ると言います。緊急事態に備えていつも持ち歩く薬を見せてもらいました。（次ページ参照）袋の印刷は擦れて消えかかっています。Hさんちは子どもさんも入れて4人の患者さんがみえるのです。

右の表を見てください。一番多い塩浜の95人のうち60人は磁津在住の方です。（ここ数年で10名が亡くなるか転居等で一気に減りました。）問題はここに数字で表れない今村茂さんのような未認定の患者さんです。**市は早急にそうした患者さんの調査をして救済の手を差し伸べるべきです。**

茂さんもお話は元気にされますが、お会いする度に弱って行かれるようで本当に気がかりです。

地区別認定患者数
（H25.6末現在）

四日市市役所　環境部

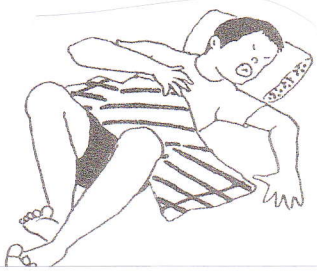
楠	29
中部	53
富田	2
羽津	15
常磐	17
日永	22
四郷	22
内部	10
塩浜	95
川島	4
神前	4
桜	8
三重	22
県	1
下野	2
大矢知	3
河原田	8
保々	4
海蔵	10
橋北	13
市外	77
合計	421

資料館に抗議の投書

過日、磁津通信情報室に一通のお手紙が届きました。「公害資料館の図面を見て、あまりの衝撃に筆をとりました」と。

Aさんは「公害発生は全体の七分の一の面積、公害シアターも企業の言い分と半々になるだろうし、環境改善は企業・行政のこんなに頑張った言い訳コーナー。未来はもっとよくなると幻想を振りまく環境先進都市四日市。そして資料館の半分弱を占める産業の発展と暮らしの変化・まちづくりの変遷は公害資料館でなく歴史民俗資料館だ」と弾劾されます。「60年代の茶の間の再現と実物大の自動車の展示…。どこに患者の苦しみや公害の理不尽さはあるのか！」と。

この基本設計を読んで、ここまで的確に批判できるお力に脱帽ですが、これを市民の声・患者家族の声にしていかないと取り返すのにまた時間を要します。（市の概要報告を見てみたい方は言って下さればすぐお送りできます。）

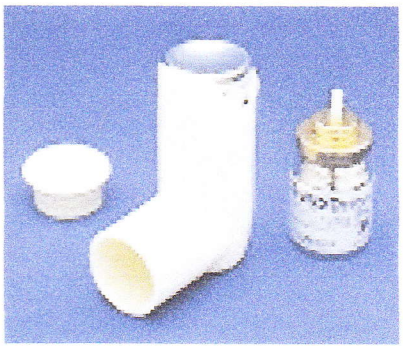


《連絡・情報提供先　090-4269-0965　hagi1922@tcp-ip.or.jp　磁津環境学校情報室》

Hさんの携行常備薬
ストメリンDエアロゾル

公害認定患者のHさんと話しているときでした。いつも持ち歩いている薬を見せてもらいました。気管支を広げる薬です。喘息や気管支炎の治療薬です。この薬は気管支が腫れたり収縮すると、気道が狭くなり、ゼーゼーヒューヒュー呼吸が苦しくなったときに使います。

気管支拡張薬とステロイド薬が配合されていて心臓に負担がかかるのだそうです。



《袋の表示・注意書き》

ストメリンDエアロゾルを使用される方へ

これは，喘息の発作をしずめるお薬です
安全に正しく使用していただくために下記の事項をお守りください

1.ご使用前に

新しいボンベは最初一定量のお薬が噴霧されにくいため，最初の2噴霧分は吸入せず，ボンベをよく振り，空気中に試し噴霧しておいてください

2.使い方

(1)成人の場合
1)発作が起こった時1回1吸入します．2～5分間たって効果が不十分な場合でも，もう1吸入に止めてください
2)続けて用いる必要がある場合でも少なくとも4～6時間の間隔をおき，1日4回(8吸入)までとしてください
なお，主治医の指示があった場合は，指示された使い方に従ってください

(2)小児の場合
1)保護者の監督のもとに使用させてください
2)発作が起こった時1回1吸入を限度として吸入してください
3)次の発作に使用する場合，少なくとも4～6時間の間隔をおき，1日4回(4吸入)までとしてください
なお，主治医の指示があった場合は，指示された使い方に従ってください

本品は1容器(5mL)で約60吸入できます

袋(PE)
アダプター(PP)
プラ

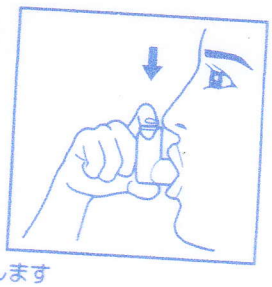
裏面もお読みください

3.注意

1)主治医の指導に従って正しく使ってください．使いすぎると心臓に負担がかかり危険です
2)定められた用量で効果が不十分な場合は，自分の判断で吸入する量を増やさず主治医に相談してください
3)他の薬を同時に使う場合には，主治医に相談してください

4.正しい吸入の仕方

1)アダプターの吸入口についているキャップをはずし，2～3回よく振ります
2)息をはきだした後，図のように吸入口を口にくわえ，ついで口から深く息を吸いこむと同時に図の矢印の方向に押します
3)そのまましばらく息をとめて，その後はゆっくりと息をはきだします
4)吸入終了後はうがいをしてください

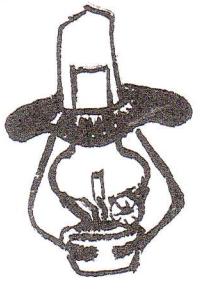


5.保管上の注意

1)室温で保管してください(高温な場所，日の当たる場所には置かないでください)
2)火の中に入れないでください
3)ガスを出し切った状態で捨ててください
4)使用後は吸入口にキャップをし，容器が汚染されるのを防ぐため，この袋に入れて保管してください
5)清潔に保つため，ときどき，アダプターの吸入口を温湯で浸したガーゼなどでよくふいてください

特徴

- 気管支拡張薬の硫酸イソプロテレノール(β刺激薬)と臭化メチルアトロピン(抗コリン薬)、ステロイド(副腎皮質ホルモン)のデキサメタゾンが配合されています。
- 同系のなかでは古い薬で、気管支だけでなく心臓を刺激する作用が強いほうです(β1受容体刺激作用)



副作用

わりと多いのは動悸と手の震えです。ひどいときは、早めに受診してください。重い副作用はまずありませんが、過剰に使用すると、血液中のカリウム分が減少し、場合によっては不整脈を引き起こします。決められた用量を守ることが大切です。

長期間の大量使用により、ステロイドの全身性の副作用がでる可能性もあります(副腎皮質機能抑制、子供の成長遅延、骨粗鬆症、白内障、緑内障・・)。長期大量使用時は、定期的に副作用のチェックをしてもらってください。